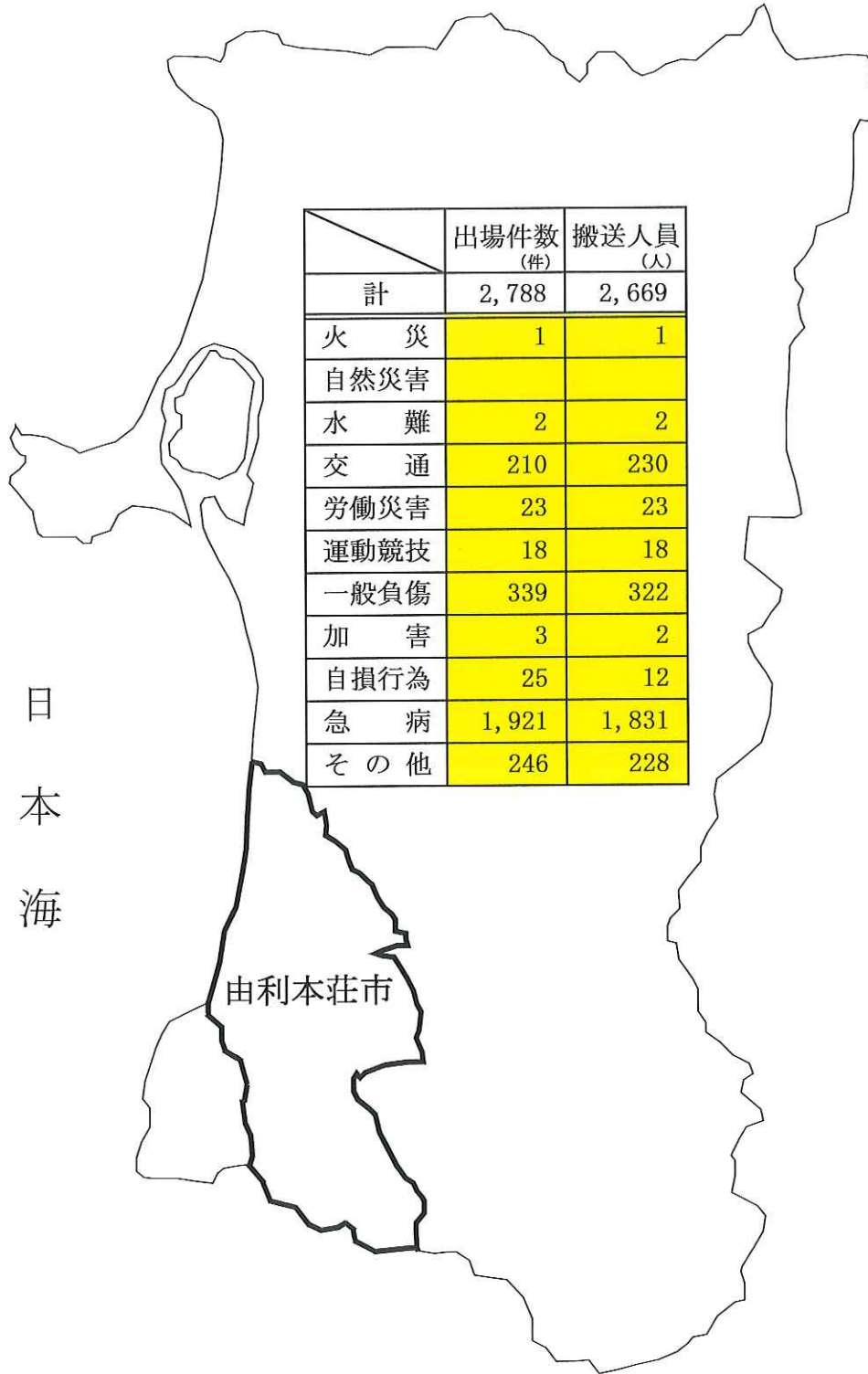


救急・救助統計

救急活動状況図

H29. 1. 1～H29. 12. 31



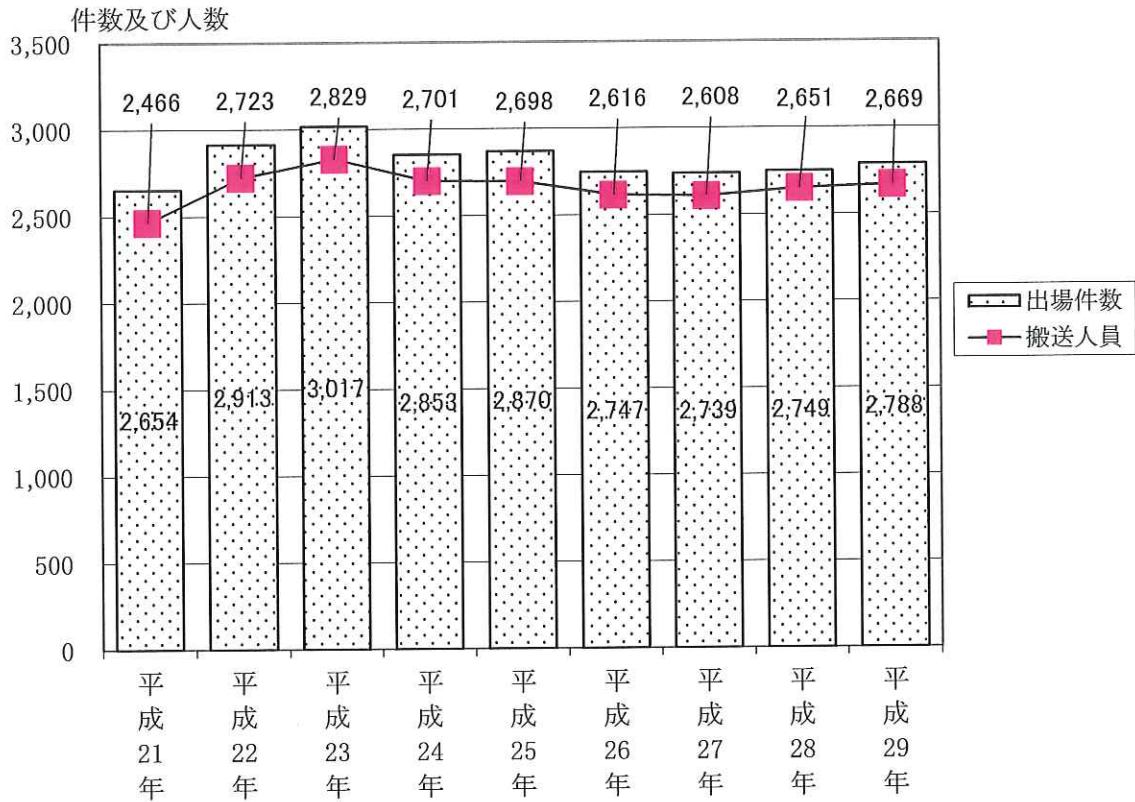
	出場件数 (件)	搬送人員 (人)
計	2,788	2,669
火 災	1	1
自然災害		
水 難	2	2
交 通	210	230
労働災害	23	23
運動競技	18	18
一般負傷	339	322
加 害	3	2
自損行為	25	12
急 病	1,921	1,831
そ の 他	246	228

救急業務実施状況

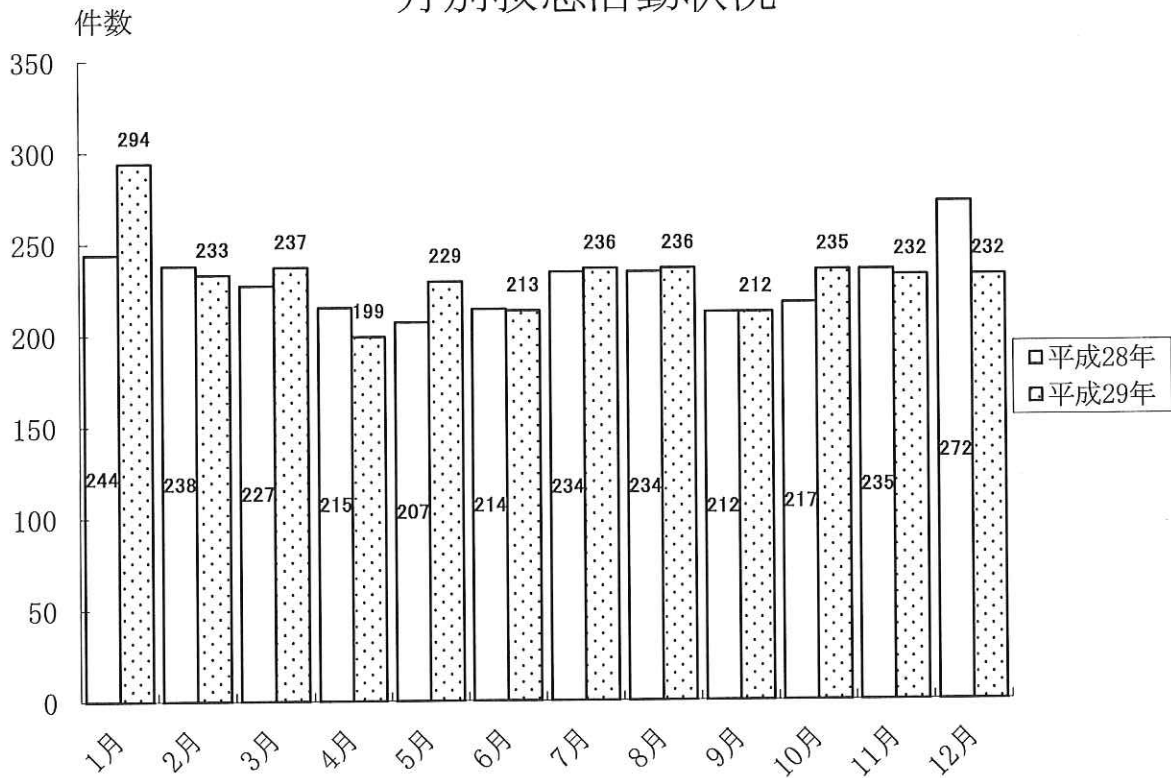
H29. 1. 1～H29. 12. 31

事故種別 区分	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				合計	前年との比較	平成28年
											転院搬送	医師搬送	資器材等搬送	その他			
出場件数	1		2	210	23	18	339	3	25	1,921	228			18	2,788	39	2,749
不搬送件数				17			18	1	13	91				18	158	14	144
搬送人員	1		2	230	23	18	322	2	12	1,831	228				2,669	18	2,651
地域別 出場件数	計	1	2	210	23	18	339	3	25	1,921	228			18	2,788	39	2,749
	本庄		1	111	10	5	171	1	10	941	178			7	1,435	9	1,426
	矢島			13	2	5	29		5	159	22			2	237	33	204
	岩城		1	17	1	1	21		1	155	16				213	△ 7	220
	由利			8	4	2	23			125				2	164	△ 10	174
	大内	1		8	1	2	41		3	182				1	239	29	210
	東由利			17	2		11	1		130	1			2	164		164
	西目			22	1	3	17		2	114	4			1	164	11	153
	鳥海			12	2		26	1	4	115	7			3	170	△ 27	197
その他			2											2	1	1	
計	1	2	230	23	18	322	2	12	1,831	228				2,669	18	2,651	
地域別 搬送人員	本庄		1	125	10	5	165	1	6	892	178				1,383	2	1,381
	矢島			13	2	5	28		1	155	22				226	30	196
	岩城		1	19	1	1	19		1	149	16				207	△ 6	213
	由利			10	4	2	23			120					159	△ 11	170
	大内	1		7	1	2	38		2	172					223	19	204
	東由利			18	2		9			126	1				156	△ 1	157
	西目			24	1	3	14			107	4				153	4	149
	鳥海			13	2		26	1	2	110	7				161	△ 19	180
	その他			1											1		1
計	1	2	230	23	18	322	2	12	1,831	228				2,669	18	2,651	
傷病程度別 搬送人員	男	軽症			84	4	6	75		1	310	6			486	△ 35	521
		中等症		2	30	9	5	44			349	49			488	22	466
		重症			13	9		34			164	48			268	28	240
		死亡						5		5	38	1			49	△ 30	79
		その他															
	女	小計		2	127	22	11	158		6	861	104			1,291	△ 15	1,306
		軽症			73	1	7	59	1		438	5			584	39	545
		中等症	1		21			50	1	2	331	62			468	△ 11	479
		重症			7			49		1	155	55			267	3	264
		死亡			2			6		3	46	2			59	2	57
小計	1		103	1	7	164	2	6	970	124			1,378	33	1,345		
計	1	2	210	23	18	339	3	25	1,921	228			18	2,788	39	2,749	
覚知別	専用電話			31	9	3	224	3	12	1,283	148			6	1,719	63	1,656
	携帯119		2	104	9	12	81		6	386	5		4	609	△ 2	611	
	加入電話			14	1	2	12		3	137	58		1	228	△ 40	268	
	警察電話			48	1		4		4	26			4	87	8	79	
	かけつけ			1	2	1	18			83				105	6	99	
	自己覚知														△ 2	2	
その他	1		12	1						6	17		3	40	6	34	

救急活動状況の推移

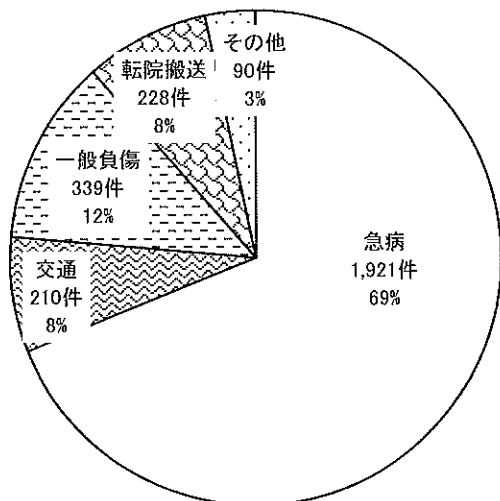


月別救急活動状況



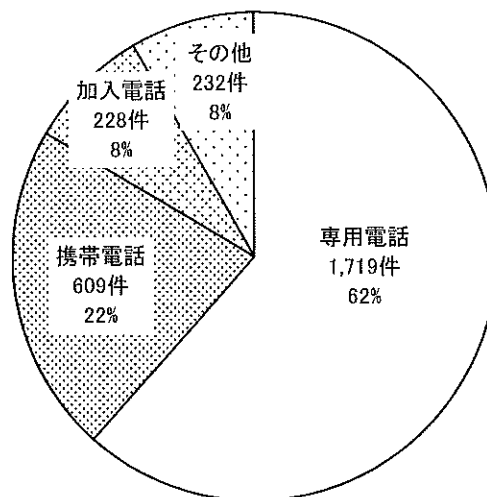
事故種別出場状況

H29. 1. 1～H29. 12. 31



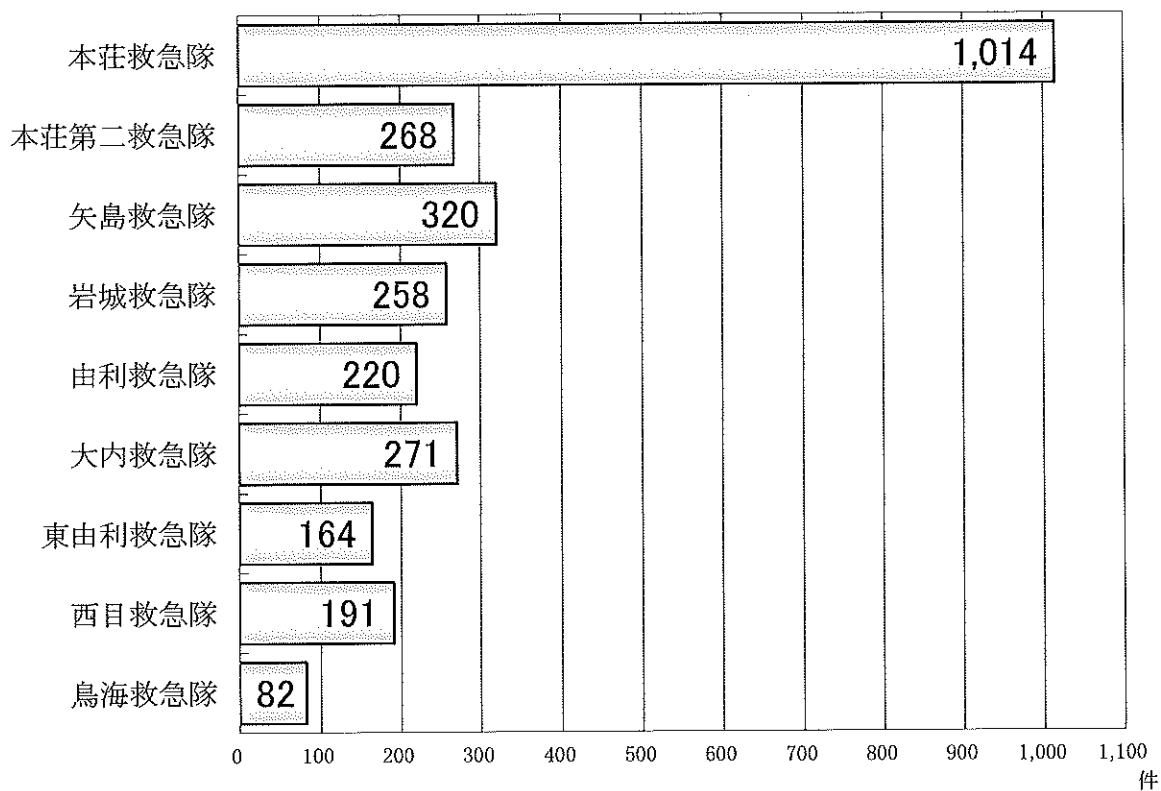
覚知別出場状況

H29. 1. 1～H29. 12. 31



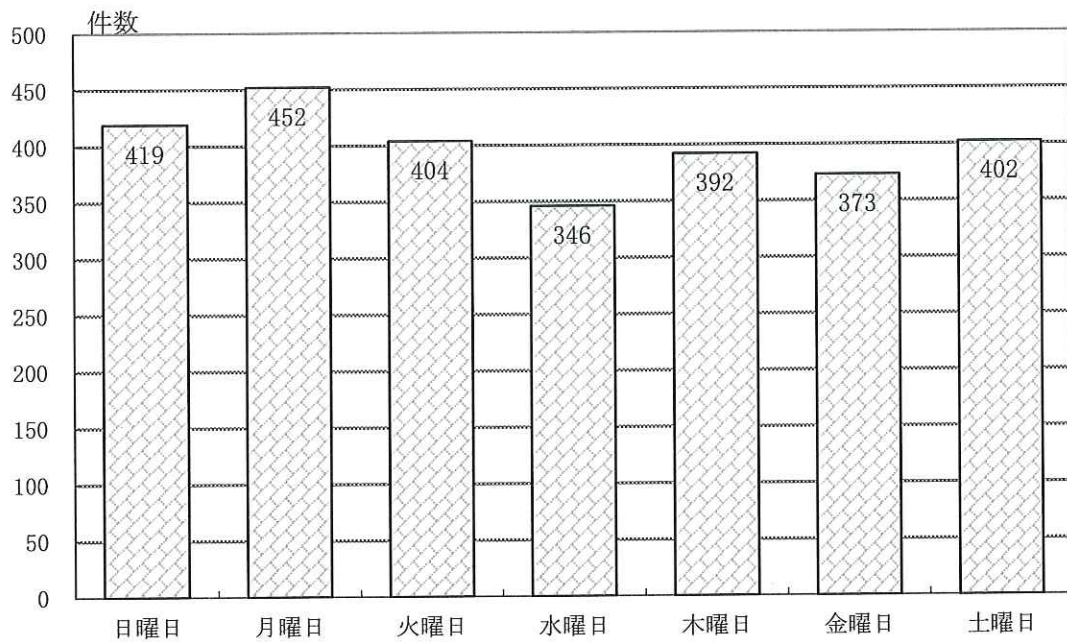
救急隊別出場件数

H29. 1. 1～H29. 12. 31



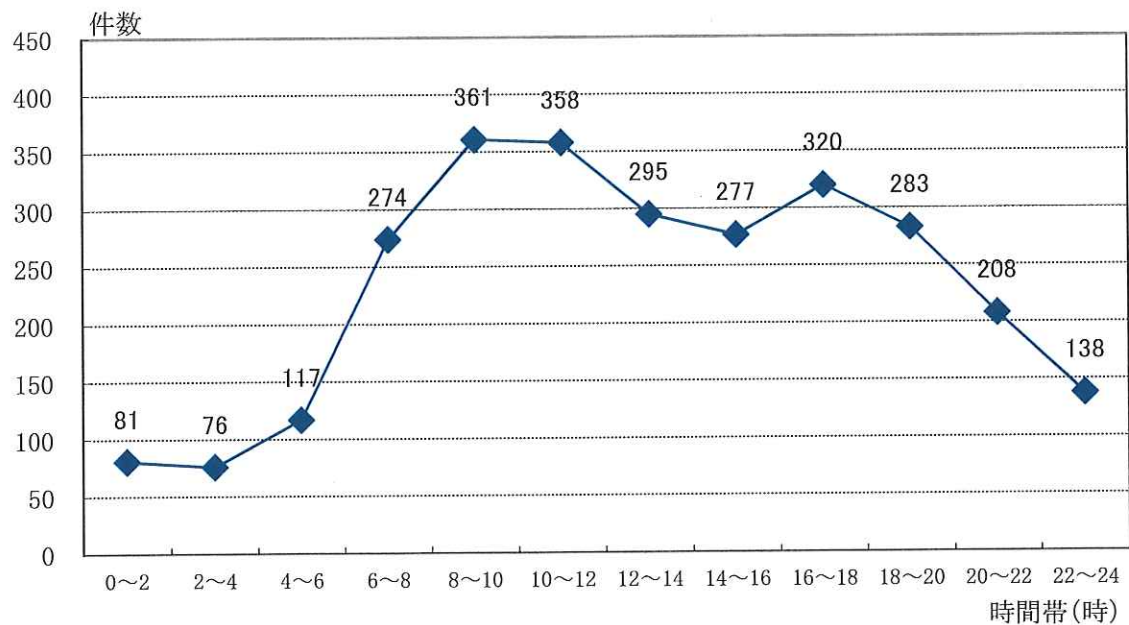
曜日別出場状況

H29. 1. 1～H29. 12. 31



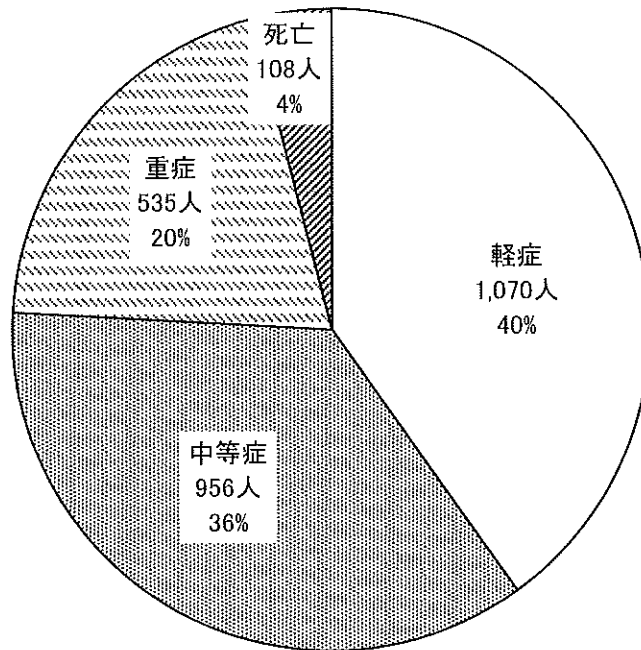
時間帯別出場状況

H29. 1. 1～H29. 12. 31



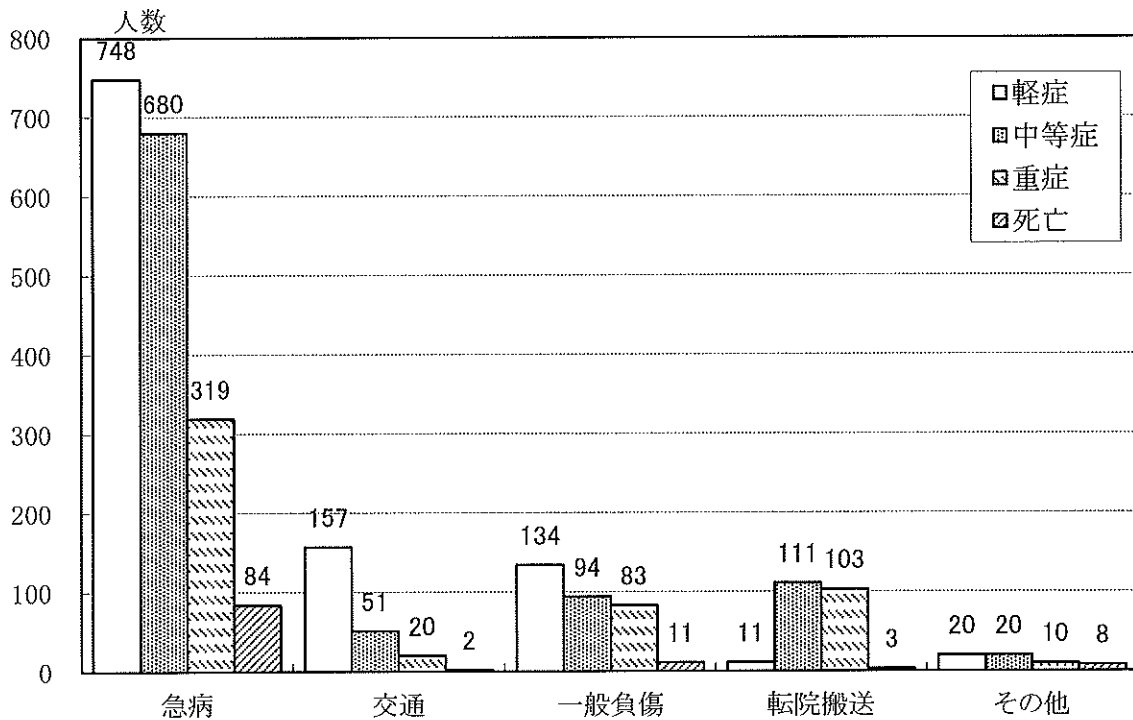
搬送人員の傷病程度状況

H29. 1. 1～H29. 12. 31



事故種別搬送人員

H29. 1. 1～H29. 12. 31



現場到着所要時間別出場件数

H29. 1. 1~H29. 12. 31

所要時間 事故種別	所要時間					計	現場到着 最短時間 (分)	現場到着 最長時間 (分)	現場到着 平均時間 (分)
	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上				
急病	75	143	1,103	547	53	1,921	0	49	8.5
交通	3	9	96	80	22	210	0	49	10.9
一般負傷	13	24	198	83	21	339	0	64	9.1
上記以外	6	55	188	59	10	318	0	40	8.0
計	97	231	1,585	769	106	2,788			

※ 覚知から現場到着までに要した時間区分ごとの件数

収容所要時間別搬送人員

H29. 1. 1~H29. 12. 31

所要時間 事故種別	所要時間						計	収容最短 所要時間 (分)	収容最長 所要時間 (分)	収容平均 所要時間 (分)
	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上				
急病	0	111	611	968	139	2	1,831	10	144	36.5
交通	0	11	57	132	29	1	230	15	128	40.1
一般負傷	0	19	116	149	37	1	322	11	138	37.4
上記以外	0	40	76	123	46	1	286	12	163	38.7
計	0	181	860	1,372	251	5	2,669			

※ 覚知から傷病者を医療機関に収容した時までに要した時間区分ごとの収容人員

年齢区分別傷病程度別搬送人員

H29.1.1～H29.12.31

年齢区分 傷病程度	新生児 0～28日	乳幼児 29日～6歳	少年 7歳～17歳	成人 18歳～64歳	老人 65歳以上	計
死 亡			1	14	93	108
重 症	4		2	108	421	535
中 等 症	5	26	21	236	668	956
軽 症		52	42	376	600	1,070
そ の 他						
計	9	78	66	734	1,782	2,669

急病に係る疾病分類別傷病程度別搬送人員

H29.1.1～H29.12.31

分類項目 傷病程度	循環系		消化器系	呼吸器系	精神系	感覚系
	脳疾患	心疾患				
死 亡	4	44	4	8	1	
重 症	122	59	23	41	4	1
中 等 症	57	48	75	102	23	25
軽 症	16	37	63	47	70	33
そ の 他						
計	199	188	165	198	98	59

分類項目 傷病程度	泌尿器系	新生物	その他	症状兆候 診断名不明 確の状態	計
死 亡		4	4	15	84
重 症	8	13	30	18	319
中 等 症	38	31	112	169	680
軽 症	22	3	129	328	748
そ の 他					
計	68	51	275	530	1,831

救急隊員の行った応急処置件数

H29.1.1～H29.12.31

事故種別	応急処置	対象人員	止血	固定	人工呼吸	心肺蘇生		酸素吸入	保温	被覆
						用手	自動			
急病		1,831	10	17	1	53	36	610	148	7
交通		230	12	161	0	2	0	26	13	34
一般負傷		322	34	69	0	8	10	62	20	69
その他		286	11	21	0	5	4	96	11	14
計		2,669	67	268	1	68	50	794	192	124

事故種別	応急処置	在宅療法継続	除細動	静脈路確保		アドレナリン投与	気道確保※		その他	
				CPA前	CPA後		食道閉鎖式	気管挿管		
急病		51	6	15	52	20	163	39	1	1,788
交通		0	0	2	1	1	5	1	0	172
一般負傷		3	0	0	12	7	27	5	4	292
その他		4	0	0	6	1	11	3	0	194
計		58	6	17	71	29	206	48	5	2,446

事故種別	応急処置	血圧測定	聴診器	血中酸素飽和度測定	心電図	血糖測定	ブドウ糖投与	計
交通		217	73	224	156	0	0	1,099
一般負傷		292	90	303	275	1	0	1,574
その他		208	58	245	171	2	0	1,062
計		2,422	974	2,509	2,255	104	5	12,666

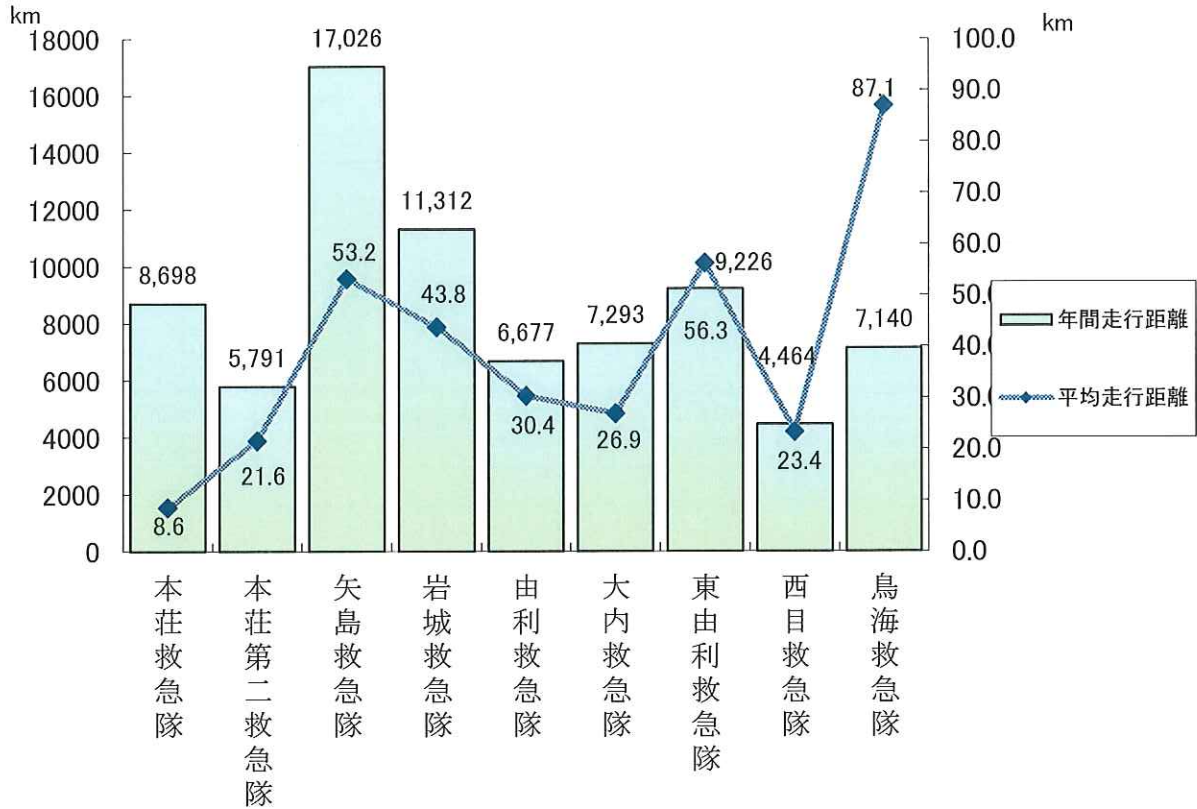
※ 食道閉鎖式(LT)・気管挿管は、気道確保に件数が計上されています。

住民に対する応急手当普及啓発活動実施状況

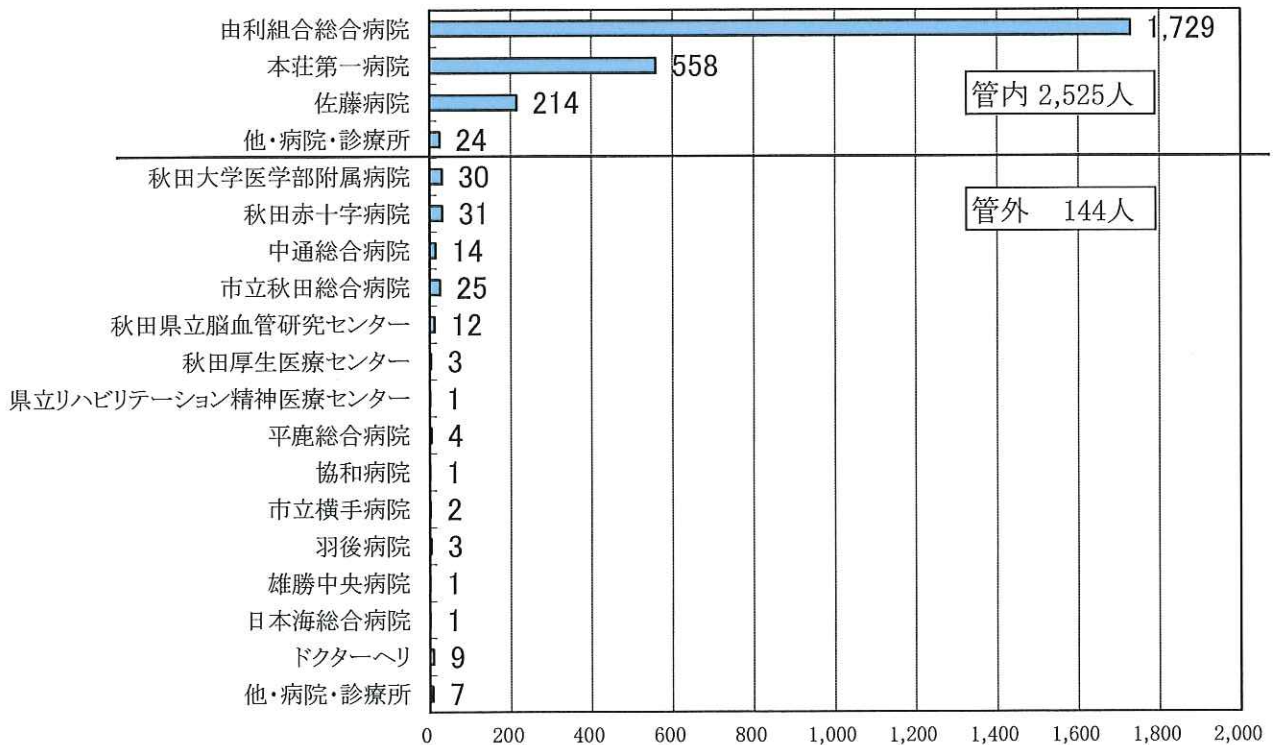
H29.1.1～H29.12.31

上級救命講習		普通救命講習		入門コース		その他の講習		計	
回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員
4	22	59	834	17	688	64	1,651	144	3,195

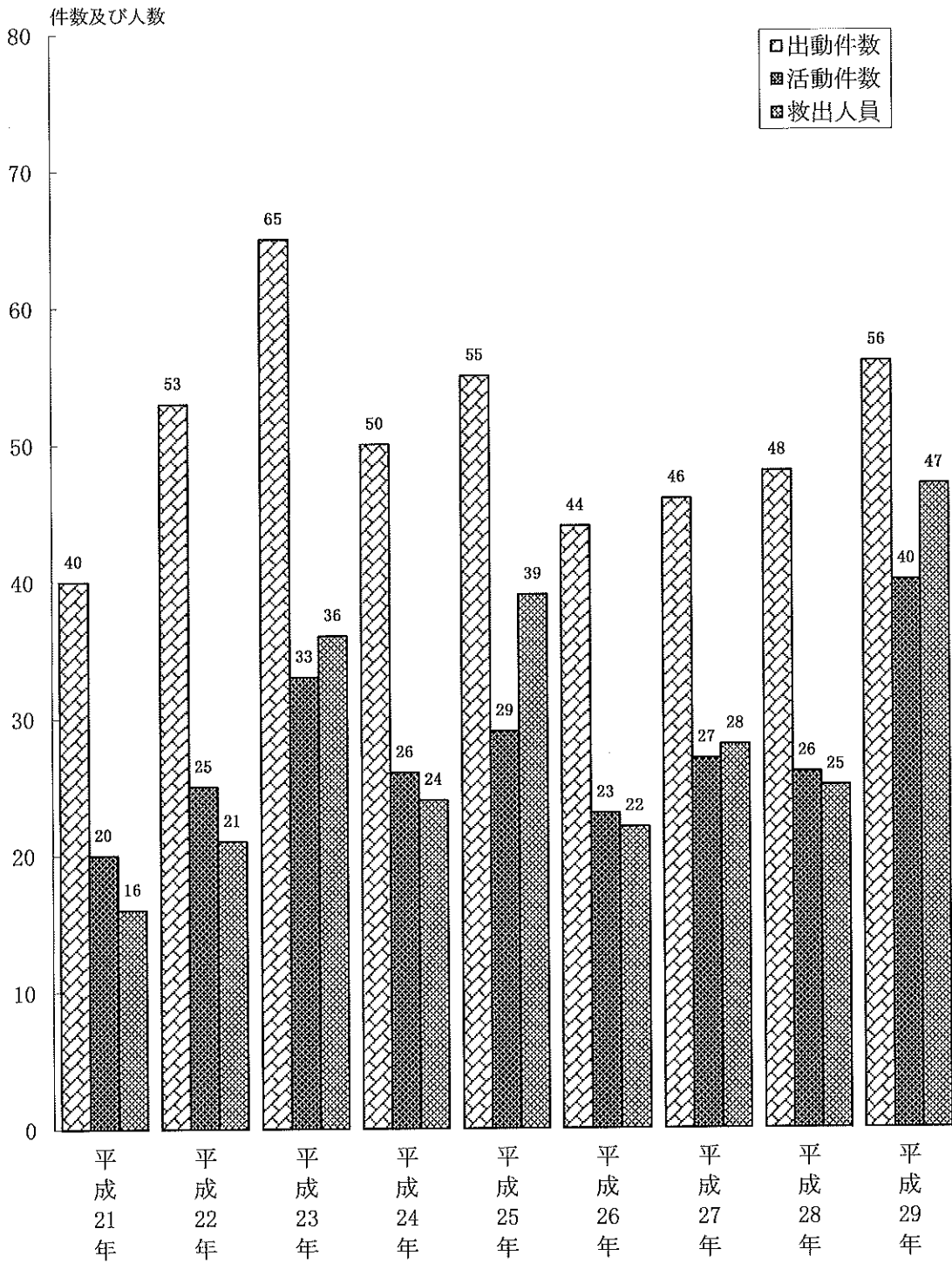
救急隊別年間走行距離及び平均走行距離



病院別搬送人員数



救助活動状況の推移



救助出動状況

H29. 1. 1～H29. 12. 31

区分		事故種別		交通 事故	水難 事故	風自然 水災害 等	機よる 械等事 故	建よる 物等事 故	ガ酸 ス欠 及事 び故	爆 発事 故	そ事 の他 の故	合 計
		火 災	建 物									
出 動	件 数			19	5	4		1			27	56
	人 員			242	53	38		9			452	794
	車 両 台 数			79	18	12		3			115	227
活 動	件 数			14	1	3		1			21	40
	人 員			74	7	16		7			331	435
	車 両 台 数			23	2	5		3			70	103
救出人員				18	1	9		1			18	47

事故発生場所別出動状況

H29. 1. 1～H29. 12. 31

区分		事故種別		交通 事故	水難 事故	風自然 水災害 等	機よる 械等事 故	建よる 物等事 故	ガ酸 ス欠 及事 び故	爆 発事 故	そ事 の他 の故	合 計
		火 災	建 物									
屋 内	住 居					1		1			3	5
	そ の 他 の 内 屋			1		1					1	3
屋 外	道 路	高 速 道 路		2								2
		そ の 他 の 道 路		15		2					3	20
	水 面	内 水 面			3							3
		外 水 面			2							2
外	山 岳										8	8
	そ の 他 の 屋 外			1							10	11
地 下												
そ の 他											2	2
計				19	5	4		1			27	56

消 防 团

消 防 団 の 沿 革

平成17年	3月22日	本荘市、矢島町、岩城町、由利町、大内町、東由利町、西目町、鳥海町の1市7町の合併により由利本荘市が誕生し、由利本荘市消防団発足となる。初代消防団長に、菅原正一氏、就任。 8支団で組織され、団長、副団長2名が支団長を兼ねる。 定数 1,802人
平成18年	4月 1日	社会情勢の急速な変化と少子高齢化に伴い消防団員の確保が困難になったこと等により、矢島支団第5分団の3部を1の部へ統合する。
平成18年	7月 1日	消防団本部の拡充を図る。 由利本荘市消防団東由利支団の班制を部制に変更し、組織体制を整備する。
平成19年	4月 1日	由利本荘市消防団鳥海支団の分団統合(17分団を7分団に統合)し、新たに部を設置して組織体制を整備する。
平成19年	5月 1日	第2代消防団長に、島山 勉氏、就任。
平成21年	1月19日	由利本荘市消防団協力事業所表示制度を開始する。
平成21年	4月 1日	由利本荘市消防団の職・階級等、組織体制の見直しを図る。 <ul style="list-style-type: none">・団長の支団長兼任を解き専任・副団長を2名から3名に変更・職に属する階級の見直し
平成21年	6月30日	機能別消防団員制度を導入する。
平成22年	9月15日	総務省消防庁より「救助資機材搭載型車両」が貸与される。
平成24年	2月23日	(公財)日本消防協会会長より「竿頭綬」を授与される。
平成25年	4月 1日	第3代消防団長に、周防彦宗氏、就任。
平成26年	2月28日	(公財)日本消防協会会長より「表彰旗」を授与される。
平成26年	4月 1日	副団長の支団長兼任を解き専任化。
平成27年	3月 6日	消防庁長官より「竿頭綬」を授与される。
平成28年	4月 1日	社会情勢の急速な変化と少子高齢化に伴い消防団員の確保が困難になったこと等により、矢島支団第1分団の2部を1の部へ統合する。
平成28年	11月29日	(公財)日本消防協会会長より「防災2号車(デリカ)」を受納する。
平成29年	1月 1日	学生消防団活動認証制度を導入する。
平成29年	1月18日	(一社)日本損害保険協会より「小型動力ポンプ付軽消防車」を受納する。
平成29年	4月 1日	社会情勢の急速な変化と少子高齢化に伴い消防団員の確保が困難になったこと等により、鳥海支団第7分団の第3部を第2部へ統合する。
平成30年	4月 1日	災害活動体制をより迅速に、指揮命令系統を明確にするため「支団制」から「分団制」へ組織体制の見直しを図る。
平成30年	4月 1日	社会情勢の急速な変化と少子高齢化に伴い消防団員の確保が困難になったこと等により、鳥海分団第6部の第3班を第1班へ統合する。

歴代消防団幹部

《歴代消防団長》

歴代	氏名	在職期間	在職年数	備考
初代	菅原 正一	H17. 3. 22 ~ H19. 4. 9	2年1月	本荘支団長兼務
2代	畠山 勉	H19. 5. 1 ~ H25. 3. 31	5年11月	
3代	周防彦宗	H25. 4. 1 ~	5年0月	

《歴代副団長》

現職	氏名	在職期間	在職年数	備考
初代	畠山 勉	H17. 3. 22 ~ H19. 4. 30	2年1月	
	遠藤 満	H17. 3. 22 ~ H21. 3. 31	4年0月	
2代	高橋 久	H19. 5. 1 ~ H21. 3. 31	1年11月	
3代	今野 忠男	H21. 4. 1 ~ H27. 3. 31	6年0月	
	周防彦宗	H21. 4. 1 ~ H25. 3. 31	4年0月	
	池田 義夫	H21. 4. 1 ~ H24. 5. 26	3年1月	
4代	石綿喜代隆	H24. 6. 20 ~	6年9月	
5代	佐々木勝美	H25. 4. 1 ~	6年0月	
6代	田口 憲一	H27. 4. 1 ~ H29. 3. 31	2年0月	
7代	齋藤 安雄	H29. 4. 1 ~	1年0月	

《歴代支団長》

支団制 H17. 3. 22~H30. 3. 31

区分	歴代	氏名	在職期間	在職年数	備考
本 荘	初代	菅原 正一	H17. 3. 22 ~ H19. 4. 9	2年1月	
	2代	今野 忠男	H19. 4. 26 ~ H26. 3. 31	6年11月	
	3代	田口 憲一	H26. 4. 1 ~ H27. 3. 31	1年0月	
	4代	遠藤 満博	H27. 4. 1 ~ H30. 3. 31	3年0月	
矢 島	初代	佐藤 近美	H17. 3. 22 ~ H21. 3. 31	4年0月	
	2代	金子 嘉博	H21. 4. 1 ~ H25. 3. 31	4年0月	
	3代	坂田 充	H25. 4. 1 ~ H30. 3. 31	5年0月	
岩 城	初代	今野 春雄	H17. 3. 22 ~ H17. 10. 31	0年7月	
	2代	前川 侔	H17. 11. 1 ~ H21. 3. 31	3年5月	
	3代	今野 文夫	H21. 4. 1 ~ H29. 3. 31	8年0月	
	4代	伊藤 博	H29. 4. 1 ~ H30. 3. 31	1年0月	
由 利	初代	佐々木量一	H17. 3. 22 ~ H21. 3. 31	4年0月	
	2代	佐々木勝美	H21. 4. 1 ~ H26. 3. 31	5年0月	
	3代	阿部 一彦	H26. 4. 1 ~ H30. 3. 31	4年0月	

《歴代支団長》

支団制 H17. 3. 22～H30. 3. 31

区分	歴代	氏名	在職期間	在職年数	備考
大内	初代	遠藤 満	H17. 3. 22 ～ H21. 3. 31	4年0月	
	2代	齊藤 貞雄	H21. 4. 1 ～ H25. 3. 31	4年0月	
	3代	鈴木 輝秋	H25. 4. 1 ～ H29. 3. 31	4年0月	
	4代	正木 修一	H29. 4. 1 ～ H30. 3. 31	1年0月	
東由利	初代	畠山 勉	H17. 3. 22 ～ H21. 3. 31	4年0月	
	2代	石綿 喜代隆	H21. 4. 1 ～ H26. 3. 31	5年0月	
	3代	長谷山 肇	H26. 4. 1 ～ H30. 3. 31	4年0月	
西目	初代	高橋 久	H17. 3. 22 ～ H21. 3. 31	4年0月	
	2代	池田 義夫	H21. 4. 1 ～ H24. 5. 26	3年1月	
	3代	岡田 香	H24. 6. 1 ～ H27. 3. 31	2年10月	
	4代	齋藤 安雄	H27. 4. 1 ～ H29. 3. 31	2年0月	
	5代	釜台 敏勝	H29. 4. 1 ～ H30. 3. 31	1年0月	
鳥海	初代	周防 彦宗	H17. 3. 22 ～ H25. 3. 31	7年1月	
	2代	原田 俊孝	H25. 4. 1 ～ H28. 3. 31	3年0月	
	3代	佐藤 義一	H28. 4. 1 ～ H30. 3. 31	2年0月	

《歴代分団長》

※H30. 4. 1より分団制

区分	歴代	氏名	在職期間	在職年数	備考
本荘	初代	遠藤 満博	H30. 4. 1 ～		前支団長
矢島	初代	坂田 充	H30. 4. 1 ～		前支団長
岩城	初代	伊藤 博	H30. 4. 1 ～		前支団長
由利	初代	阿部 一彦	H30. 4. 1 ～		前支団長
大内	初代	東海林 優	H30. 4. 1 ～		
東由利	初代	長谷山 肇	H30. 4. 1 ～		前支団長
西目	初代	釜台 敏勝	H30. 4. 1 ～		前支団長
鳥海	初代	佐藤 義一	H30. 4. 1 ～		前支団長

《現職副分団長》

※H30. 4. 1より分団制

区 分	現 況	氏 名	在職期間	在職年数	備 考
本 荘	2 名	阿部 昭彦	H26. 4. 1 ~ H30. 3. 31	4年0月	前副支団長
			H30. 4. 1 ~		
		渡辺 静一	H29. 4. 1 ~ H30. 3. 31	1年0月	前副支団長
			H30. 4. 1 ~		
矢 島	2 名	佐藤 一弘	H25. 8. 8 ~ H30. 3. 31	4年7月	前副支団長
			H30. 4. 1 ~		
		渡辺 憲	H27. 4. 1 ~ H30. 3. 31	3年0月	前副支団長
			H30. 4. 1 ~		
岩 城	2 名	今野 強	H25. 4. 1 ~ H30. 3. 31	5年0月	前副支団長
			H30. 4. 1 ~		
		金森 久雄	H29. 4. 1 ~ H30. 3. 31	1年0月	前副支団長
			H30. 4. 1 ~		
由 利	2 名	木村 伸英	H24. 12. 15 ~ H30. 3. 31	5年3月	前副支団長
			H30. 4. 1 ~		
		佐藤 正樹	H26. 4. 1 ~ H30. 3. 31	4年0月	前副支団長
			H30. 4. 1 ~		
大 内	2 名	大友 仁志	H29. 4. 1 ~ H30. 3. 31	1年0月	前副支団長
			H30. 4. 1 ~		
		堀 嘉哉	H30. 4. 1 ~		
東由利	2 名	佐々木 善永	H23. 4. 1 ~ H30. 3. 31	7年0月	前副支団長
			H30. 4. 1 ~		
		遠藤 信弘	H26. 4. 1 ~ H30. 3. 31	4年0月	前副支団長
			H30. 4. 1 ~		
西 目	2 名	佐々木良一	H27. 4. 1 ~ H30. 3. 31	3年0月	前副支団長
			H30. 4. 1 ~		
		齊藤 聖司	H29. 4. 1 ~ H30. 3. 31	1年0月	前副支団長
			H30. 4. 1 ~		
鳥 海	3 名	村上 吉和	H25. 4. 1 ~ H30. 3. 31	5年0月	前副支団長
			H30. 4. 1 ~		
		佐藤 利市	H28. 4. 1 ~ H30. 3. 31	2年0月	前副支団長
H30. 4. 1 ~					
		高橋 豊昭	H30. 4. 1 ~		

在職年数別団員実数

H30.4.1現在 (単位:人)

分団別 年数	消防団 本部	本 荘 分 団	矢 島 分 団	岩 城 分 団	由 利 分 団	大 内 分 団	東由利 分 団	西 目 分 団	鳥 海 分 団	計
5年未満		110	33	19	65	35	19	30	29	340
5年以上 10年未満		101	21	28	54	36	21	39	40	340
10年以上 15年未満		61	24	31	30	31	23	33	43	276
15年以上 20年未満		54	21	24	19	32	24	12	37	223
20年以上 25年未満		43	19	20	9	20	23	6	42	182
25年以上 30年未満		39	11	14	2	7	21	4	47	145
30年以上	4	42		22	1	9	8	2	46	134
計	4	450	129	158	180	170	139	126	284	1,640

年齢別団員実数

H30.4.1現在 (単位:人)

分団別 年数	消防団 本部	本 荘 分 団	矢 島 分 団	岩 城 分 団	由 利 分 団	大 内 分 団	東由利 分 団	西 目 分 団	鳥 海 分 団	計
20歳未満						1	1		1	3
20歳～24歳		11	2	2	3	2	6	2	5	33
25歳～29歳		25	13	2	23	8	9	7	23	110
30歳～34歳		64	23	10	51	25	16	29	44	262
35歳～39歳		92	35	21	61	29	21	29	37	325
40歳～44歳		75	22	28	28	35	23	36	40	287
45歳～49歳		61	14	32	8	29	14	12	29	199
50歳～54歳		44	14	25	4	16	12	6	30	151
55歳～59歳		43	5	17	2	14	14	4	37	136
60歳以上	4	35	1	21		11	23	1	38	134
計	4	450	129	158	180	170	139	126	284	1,640

消防団員階級別定数

H30.4.1現在 (単位:人)

階級 分団別	団 長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
団 本 部	1	3			2	2	20	28
本 荘 分 団			1	2	8	96	383	490
矢 島 分 団			1	2	7	21	109	140
岩 城 分 団			1	2	8	40	129	180
由 利 分 団			1	2	7	30	145	185
大 内 分 団			1	2	7	30	174	214
東由利分団			1	2	6	34	99	142
西 目 分 団			1	2	6	28	86	123
鳥 海 分 団			1	3	9	30	257	300
計	1	3	8	17	60	311	1,402	1,802

消 防 団 員 年 報 酬

H30.4.1現在 (単位:円)

区 分	団 長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	機関員
金 額	90,000	80,000	78,000	68,000	52,000	31,000	24,000	8,000

消 防 団 員 諸 手 当

H30.4.1現在 (単位:円)

非常災害発生により職務に従事した場合	8時間以内 8時間を超える	1回につき 3,000 1回につき 6,000
警戒、訓練の職務に従事した場合	——	1回につき 2,500

消防団員及びポンプ車1台に対する人口等の比較

H30.4.1現在

区分		面積 (km ²)	人口 (人)	世帯数 (世帯)	算定基準	
					団員ポンプ数	面積、人口、世帯数
本荘分団	消防団員 1人につき	0.42	93.32	38.45	団員 450人	面積 188.34 km ² 人口 41,994人 世帯数 17,302世帯
	消防団ポンプ 1台につき	4.71	1,049.85	432.55	ポンプ 40台	
矢島分団	消防団員 1人につき	0.96	35.51	12.86	団員 129人	面積 123.63 km ² 人口 4,581人 世帯数 1,659世帯
	消防団ポンプ 1台につき	20.61	763.50	276.50	ポンプ 6台	
岩城分団	消防団員 1人につき	0.68	32.91	14.26	団員 158人	面積 108.10 km ² 人口 5,199人 世帯数 2,253世帯
	消防団ポンプ 1台につき	6.36	305.82	132.53	ポンプ 17台	
由利分団	消防団員 1人につき	0.54	26.06	8.29	団員 180人	面積 96.53 km ² 人口 4,691人 世帯数 1,493世帯
	消防団ポンプ 1台につき	6.03	293.19	93.31	ポンプ 16台	
大内分団	消防団員 1人につき	1.07	43.67	15.16	団員 170人	面積 181.72 km ² 人口 7,424人 世帯数 2,577世帯
	消防団ポンプ 1台につき	12.98	530.29	184.07	ポンプ 14台	
東由利分団	消防団員 1人につき	1.08	24.41	9.06	団員 139人	面積 150.17 km ² 人口 3,393人 世帯数 1,259世帯
	消防団ポンプ 1台につき	9.39	212.06	78.69	ポンプ 16台	
西目分団	消防団員 1人につき	0.30	47.42	18.90	団員 126人	面積 38.06 km ² 人口 5,975人 世帯数 2,381世帯
	消防団ポンプ 1台につき	2.93	459.62	183.15	ポンプ 13台	
鳥海分団	消防団員 1人につき	1.14	16.37	5.71	団員 284人	面積 322.53 km ² 人口 4,650人 世帯数 1,623世帯
	消防団ポンプ 1台につき	21.50	310.00	108.20	ポンプ 15台	

消 防 ポ ン プ ー 覧 表

H30.4.1現在

所属		種別		自動車番号	車名	種別	ポンプ製作所	馬力	放水量(ℓ)	購入配置年 月	備考
		班	種別								
本 庄 分 団	第一部	第1班	可搬	秋田800す 2988	トヨタ	可搬	芝浦	46	1,210	H27.10	積載
		2	可搬	秋田800す 3747	トヨタ	可搬	芝浦	58	1,420	H22.7	積載
		3	可搬	秋田800さ 7401	トヨタ	可搬	芝浦	43	1,210	H15.11	積載
		4	可搬	秋田800さ 6692	トヨタ	可搬	芝浦	58	1,420	H18.10	積載
		5	可搬	秋田 88さ 2117	トヨタ	可搬	芝浦	40	1,420	H29.12	積載
	二	第1班	可搬	秋田800さ 9816	いすゞ	可搬	トーハツ	30	1,000	H22.9	積載
		2	可搬	秋田 88す 5777	ニッサン	可搬	芝浦	58	1,420	H22.7	積載
		3	可搬	秋田800す 2989	トヨタ	可搬	芝浦	58	1,420	H19.9	積載
		4	可搬	秋田 88す 6734	ニッサン	可搬	芝浦	58	1,420	H21.10	積載
		5	可搬	秋田800さ 6690	ニッサン	可搬	芝浦	58	1,420	H18.10	積載
		6	可搬	秋田800す 706	ニッサン	可搬	芝浦	43	1,210	H13.10	積載
		7	可搬	秋田800す 3748	トヨタ	可搬	芝浦	43	1,200	H16.8	積載
	三	第1班	可搬	秋田800さ 5057	ニッサン	可搬	芝浦	58	1,420	H21.10	積載
		2	可搬	秋田800さ 8036	ニッサン	可搬	芝浦	34	1,200	H17.12	積載
		3	可搬	秋田 88す 6737	ニッサン	可搬	芝浦	58	1,420	H18.10	積載
		4	可搬	秋田800す 3750	トヨタ	可搬	芝浦	58	1,420	H19.9	積載
	四	第1班	可搬	秋田800す 4021	ニッサン	可搬	芝浦	40	1,420	H29.12	積載
		2	可搬	秋田 88す 5770	ニッサン	可搬	芝浦	43	1,210	H15.11	積載
		3	可搬	秋田800す 125	ニッサン	可搬	芝浦	58	1,420	H18.10	積載
		4	可搬	秋田800す 1330	ニッサン	可搬	芝浦	40	1,420	H28.11	積載
		5	可搬	秋田800さ 720	ニッサン	可搬	芝浦	34	1,210	H17.12	積載
	五	第1班	可搬	秋田800さ 8035	ニッサン	可搬	芝浦	58	1,420	H23.10	積載
		2	可搬	秋田800す 2990	トヨタ	可搬	芝浦	58	1,420	H20.10	積載
		3	可搬	秋田800す 4251	トヨタ	可搬	芝浦	58	1,420	H20.10	積載
		4	可搬	秋田800す 3746	トヨタ	可搬	芝浦	40	1,420	H28.12	積載
		5	可搬	秋田800さ 7402	ニッサン	可搬	芝浦	46	1,210	H27.10	積載
		6	可搬	秋田800さ 5058	ニッサン	可搬	芝浦	43	1,210	H14.10	積載
		7	可搬	秋田 88す 6735	ニッサン	可搬	芝浦	58	1,420	H24.7	積載
		8	可搬	秋田800す 702	ニッサン	可搬	芝浦	43	1,210	H14.10	積載
	六	第1班	可搬	秋田800さ 7403	ニッサン	可搬	芝浦	46	1,210	H13.10	積載
		2	可搬	秋田800す 4252	トヨタ	可搬	芝浦	58	1,420	H20.10	積載
		3	可搬	秋田800さ 6693	ニッサン	可搬	芝浦	58	1,420	H23.10	積載
		4	可搬	秋田800す 3751	トヨタ	可搬	芝浦	58	1,420	H19.9	積載
	七	第1班	可搬	秋田800さ 6691	ニッサン	可搬	芝浦	46	1,210	H27.10	積載
		2	可搬	秋田800さ 5779	ニッサン	可搬	芝浦	34	1,210	H17.12	積載
3		可搬	秋田800さ 2116	ニッサン	可搬	芝浦	58	1,420	H20.10	積載	
4		可搬	秋田880あ 1514	ダイハツ	可搬	ラビット	45	1,200	H29.1	軽積載	
5		可搬	秋田800さ 8034	ニッサン	可搬	芝浦	40	1,420	H28.11	積載	
6		可搬	秋田 88す 5772	ニッサン	可搬	芝浦	40	1,420	H26.10	積載	
7		可搬	秋田800す 1329	ニッサン	可搬	芝浦	34	1,210	H17.12	積載	

所属		種別		自動車番号	車名	種別	ポンプ 製作所	馬力	放水量 (ℓ)	購入配置 年 月	備考
		班	種別								
矢 島 分 団	一	第1班		秋田800さ 9557	ニッサン	可搬	トーハツ	58	1,440	H22. 3	積載
	二	第1班		秋田830す 201	ニッサン	可搬	トーハツ	40	1,400	H13. 6	積載
	三	第1班		秋田800さ 8865	ニッサン	可搬	トーハツ	58	1,440	H21. 3	積載
	四	第1班		秋田800す 4464	トヨタ	可搬	トーハツ	30	1,130	H30. 1	積載
	五	第1班		秋田830す 502	ニッサン	可搬	トーハツ	40	1,400	H13. 6	積載
	六	第1班		秋田830さ 602	ニッサン	可搬	トーハツ	40	1,400	H13. 6	積載
岩 城 分 団	第一部	第1班		秋田 80あ 1230	三菱	可搬	芝浦	40	1,420	H28. 11	軽積載
		2		秋田 80あ 1701	三菱	可搬	芝浦	58	1,440	H16. 7	軽積載
		3		秋田 80あ 1228	三菱	可搬	芝浦	40	1,420	H29. 10	軽積載
	二	第1班		秋田880あ 566	三菱	可搬	芝浦	40	1,200	H19. 11	軽積載
		2		秋田880あ 1534	スズキ	可搬	芝浦	58	1,420	H24. 11	軽積載
	三	第1班		秋田880あ 863	スズキ	可搬	芝浦	58	1,440	H21. 11	軽積載
		2		秋田880あ 759	スズキ	可搬	芝浦	40	1,200	H17. 11	軽積載
	四	第1班		秋田880あ 1278	スズキ	可搬	芝浦	58	1,420	H23. 11	軽積載
		2		秋田 80あ 1229	三菱	可搬	芝浦	40	1,200	H27. 11	軽積載
		3		秋田880あ 1646	三菱	可搬	芝浦	40	1,420	H28. 11	軽積載
		4		秋田 80あ 1692	三菱	可搬	芝浦	58	1,440	H16. 6	軽積載
	五	第1班		秋田880あ 1408	スズキ	可搬	芝浦	40	1,200	H22. 10	軽積載
		2		秋田880あ 998	三菱	可搬	芝浦	58	1,440	H20. 10	軽積載
		3		秋田 80あ 1045	三菱	可搬	芝浦	40	1,420	H28. 11	軽積載
	六	第1班		秋田880あ 1152	スズキ	可搬	芝浦	58	1,420	H18. 9	軽積載
		2		秋田880あ 1652	スズキ	可搬	芝浦	40	1,420	H26. 11	軽積載
		3		秋田880あ 565	三菱	可搬	芝浦	40	1,200	H17. 11	軽積載

所属		種別	自動車番号	車名	種別	ポンプ製作所	馬力	放水量(ℓ)	購入配置年月	備考	
由利分団	第一部	第1班	秋田800す 3083	トヨタ	可搬	ラビット	45	1,200	H27.11	積載	
		2	秋田800さ 9559	ニッサン	可搬	トーハツ	58	1,440	H22.3	積載	
	二	第1班	秋田 88す 6453	ニッサン	可搬	トーハツ	45	1,200	H 8.11	積載	
		2	秋田800さ 8033	ニッサン	可搬	トーハツ	70	1,540	H19.11	積載	
		3	秋田800さ 2059	ニッサン	可搬	トーハツ	46	1,200	H12.12	積載	
	三	第1班	秋田800す 1324	ニッサン	可搬	トーハツ	41	1,420	H25.2	積載	
		2	秋田 88す 6452	ニッサン	可搬	トーハツ	45	1,200	H 8.11	積載	
			秋田 88す 6488	ニッサン	可搬	トーハツ	45	1,000	H 8.11	積載	
	四	第1班	秋田800す 3082	トヨタ	可搬	ラビット	45	1,200	H27.11	積載	
		2	秋田800さ 8863	ニッサン	可搬	トーハツ	58	1,440	H21.3	積載	
	五	第1班	秋田 88す 6487	ニッサン	可搬	トーハツ	45	1,200	H 8.11	積載	
		2	秋田 88す 6565	ニッサン	可搬	トーハツ	45	1,200	H 8.12	積載	
			秋田800す 2583	トヨタ	可搬	トーハツ	40	1,420	H27.2	積載	
	六	第1班	秋田800す 771	ニッサン	可搬	トーハツ	41	1,420	H24.3	積載	
		2	秋田800さ 9884	ニッサン	可搬	トーハツ	58	1,440	H22.10	積載	
		3	秋田800す 4462	トヨタ	可搬	トーハツ	30	1,130	H30.1	積載	
	大内分団	第一部	第1班	秋田800す 4461	トヨタ	可搬	トーハツ	30	1,130	H30.1	積載
			2	秋田800さ 78	ニッサン	可搬	トーハツ	65	1,520	H11.6	積載
二		第1班	秋田800さ 6753	ニッサン	可搬	トーハツ	70	1,540	H18.3	積載	
		2	秋田800さ 6752	ニッサン	可搬	トーハツ	70	1,540	H18.3	積載	
三		第1班	秋田800す 1993	トヨタ	可搬	トーハツ	40	1,420	H26.3	積載	
		2	秋田 88さ 7433	ニッサン	可搬	トーハツ	65	1,520	H 9.10	積載	
四		第1班	秋田800さ 8864	ニッサン	可搬	トーハツ	58	1,440	H21.3	積載	
		2	秋田 88さ 4750	ニッサン	可搬	トーハツ	70	1,623	H15.9	積載	
五		第1班	秋田800す 2585	トヨタ	可搬	トーハツ	40	1,420	H27.2	積載	
		2	秋田800さ 9558	ニッサン	可搬	トーハツ	58	1,440	H22.3	積載	
		3	秋田800さ 79	ニッサン	可搬	トーハツ	65	1,520	H11.6	積載	
六		第1班	秋田800さ 1415	ニッサン	可搬	芝浦	65	1,520	H12.6	積載	
		2	秋田800さ 80	ニッサン	可搬	芝浦	65	1,520	H11.6	積載	
		3	秋田800さ 4748	ニッサン	可搬	芝浦	70	1,623	H15.9	積載	

所属		種別		自動車番号	車名	種別	ポンプ製作所	馬力	放水量(ℓ)	購入配置年 月	備考	
		第一班	第二班									
東 由 利 分 団	第一部	第1班	2	秋田800さ 9560	ニッサン	可搬	トーハツ	58	1,440	H22. 3	積載	
				秋田 88す 8716	ニッサン	可搬	芝浦	53	1,260	H10.12	積載	
	二	第1班	2	秋田800さ 1309	ニッサン	可搬	芝浦	53	1,260	H12. 5	積載	
				秋田 88す 8651	ニッサン	可搬	芝浦	53	1,260	H10.12	積載	
				秋田 88す 8717	ニッサン	可搬	芝浦	53	1,260	H10.12	積載	
				秋田830せ 503	ニッサン	可搬	芝浦	40	1,400	H13. 6	積載	
	三	第1班	2	秋田 88す 8652	ニッサン	可搬	芝浦	53	1,260	H10.12	積載	
				秋田800さ 1310	ニッサン	可搬	芝浦	53	1,260	H12. 5	積載	
	四	第1班	2	秋田800す 3084	トヨタ	可搬	ラビット	53	1,260	H27.11	積載	
				秋田800す 3756	トヨタ	可搬	トーハツ	40	1,420	H29. 1	積載	
				秋田800さ 908	ニッサン	可搬	芝浦	53	1,260	H12. 2	積載	
				秋田800さ 906	ニッサン	可搬	芝浦	53	1,260	H12. 2	積載	
	五	第1班	2	秋田800さ 9883	ニッサン	可搬	トーハツ	58	1,440	H22.10	積載	
				秋田800さ 907	ニッサン	可搬	芝浦	53	1,260	H12. 2	積載	
				秋田800さ 1308	ニッサン	可搬	芝浦	53	1,260	H12. 5	積載	
				秋田800さ 911	ニッサン	可搬	芝浦	53	1,260	H12. 2	積載	
	西 目 分 団	第一部	第1班	2	秋田800す 772	ニッサン	可搬	トーハツ	41	1,420	H24. 3	積載
					秋田800す 1995	トヨタ	可搬	トーハツ	40	1,420	H26. 3	積載
					秋田880あ 1153	スズキ	可搬	芝浦	58	1,420	H26. 3	軽積載
		二	第1班	2	秋田800す 1994	トヨタ	可搬	トーハツ	40	1,420	H26. 3	積載
				秋田880あ 1154	スズキ	可搬	芝浦	58	1,420	H26. 3	軽積載	
				秋田880あ 1155	スズキ	可搬	芝浦	58	1,420	H26. 3	軽積載	
三		第1班	2	秋田800す 2586	トヨタ	可搬	トーハツ	40	1,420	H27. 2	積載	
				秋田880あ 1282	スズキ	可搬	芝浦	40	1,420	H27. 3	軽積載	
				秋田880あ 1156	スズキ	可搬	芝浦	58	1,420	H26. 3	軽積載	
四		第1班	2	秋田800す 1325	ニッサン	可搬	トーハツ	41	1,420	H25. 2	積載	
				秋田880あ 1133	スズキ	可搬	芝浦	43	1,320	H26. 3	軽積載	
				秋田880あ 1281	スズキ	可搬	芝浦	40	1,420	H27. 3	軽積載	
五		第1班		秋田 80あ 936	スバル	可搬	ラビット	45	1,000	H 8.12	軽積載	

所属		種別	自動車番号	車名	種別	ポンプ製作所	馬力	放水量(ℓ)	購入配置年 月	備考
鳥 海 分 団	本部		秋田800さ 7428	ニッサン	可搬	トーハツ	58	1,420	H19. 1	積載
	第一部	第1班	秋田800さ 8163	日野	自動車	日機	105	2,190	H20. 2	ポンプ車
		2	秋田800さ 9885	ニッサン	可搬	トーハツ	58	1,440	H22.10	積載
	二	第1班	秋田 88す 8533	ニッサン	可搬	トーハツ	40	1,403	H10.11	積載
		2	秋田 88す 7634	ニッサン	可搬	トーハツ	40	1,403	H10. 1	積載
	三	第1班	秋田 88す 8566	ニッサン	可搬	トーハツ	41	1,420	H23. 7	積載
		2	秋田 88す 6686	ニッサン	可搬	トーハツ	40	1,403	H 9. 2	積載
	四	第1班	秋田800す 774	ニッサン	可搬	トーハツ	41	1,420	H24. 3	積載
		2	秋田800さ 6724	ニッサン	可搬	トーハツ	58	1,420	H18. 2	積載
	五	第1班	秋田800さ 9556	ニッサン	可搬	トーハツ	58	1,440	H22. 3	積載
		2	秋田 88す 6720	ニッサン	可搬	トーハツ	40	1,403	H 9. 2	積載
	六	第1班	秋田800す 1323	ニッサン	可搬	トーハツ	41	1,420	H25. 2	積載
		2	秋田800さ 7430	ニッサン	可搬	トーハツ	58	1,420	H19. 1	積載
	七	第1班	秋田800さ 6723	ニッサン	可搬	トーハツ	58	1,420	H18. 2	積載
2		秋田 88す 8531	ニッサン	可搬	トーハツ	40	1,403	H10.11	積載	

消 防 水 利 施 設 状 況

H30.4.1現在

区分		地域									
		合 計	本 荘	矢 島	岩 城	由 利	大 内	東由利	西 目	鳥 海	
合 計		2,865	978	200	166	236	492	152	338	303	
消 火 栓	小 計	1,599	747	83		64	288		222	195	
	公 設	1,562	726	83		64	286		208	195	
	私 設	37	21				2		14		
防 火 水 槽	公 設	小 計	1,214	206	114	162	172	197	148	107	108
		100㎡以上	15	4						11	
		60㎡以上 100㎡未満	104	43	1	24	8	4		18	6
		40㎡以上 60㎡未満	1,017	151	110	130	150	176	143	74	83
		20㎡以上 40㎡未満	78	8	3	8	14	17	5	4	19
	私 設	小 計	52	25	3	4		7	4	9	
		100㎡以上	5		1	2		1	1		
		60㎡以上 100㎡未満	1		1						
		40㎡以上 60㎡未満	39	24	1	2		3		9	
		20㎡以上 40㎡未満	7	1				3	3		
合 計		50	18	2	3	6	5	5	4	7	
そ の 他	河 川	3	2						1		
	海・湖	1							1		
	プ ー ル	31	14	2	3	1	5	3	2	1	
	濠・池等	15	2			5		2		6	
	そ の 他										

消防団出動状況

H29. 1. 1～H29. 12. 31

地区別出動		区分	計			管 轄 内			管 轄 外		
			回数	台数	人員	回数	台数	人員	回数	台数	人員
本庄分団	計		16	243	2,272	16	243	2,272			
	火災		5	31	189	5	31	189			
	警戒		1	11	64	1	11	64			
	その他災害		4	33	210	4	33	210			
	訓練		6	168	1,809	6	168	1,809			
矢島分団	計		8	49	586	8	49	586			
	火災										
	警戒										
	その他災害		2	6	49	2	6	49			
	訓練		6	43	537	6	43	537			
岩城分団	計		10	94	779	10	94	779			
	火災										
	警戒		2	4	15	2	4	15			
	その他災害		3	29	183	3	29	183			
	訓練		5	61	581	5	61	581			
由利分団	計		14	114	971	14	114	971			
	火災		2	21	124	2	21	124			
	警戒		2	6	38	2	6	38			
	その他災害		4	21	120	4	21	120			
	訓練		6	66	689	6	66	689			
大内分団	計		18	163	1,192	18	163	1,192			
	火災		5	61	289	5	61	289			
	警戒										
	その他災害		6	34	209	6	34	209			
	訓練		7	68	694	7	68	694			
東由利分団	計		10	94	736	10	94	736			
	火災		1	9	46	1	9	46			
	警戒										
	その他災害		3	37	185	3	37	185			
	訓練		6	48	505	6	48	505			
西目分団	計		6	44	468	6	44	468			
	火災		1	1	5	1	1	5			
	警戒										
	その他災害										
	訓練		5	43	463	5	43	463			
鳥海分団	計		15	119	1,184	15	119	1,184			
	火災		2	12	118	2	12	118			
	警戒		1	2	18	1	2	18			
	その他災害		5	16	123	5	16	123			
	訓練		7	89	925	7	89	925			

消 防 年 報

[平成29年版]

平成30年8月 発行

由 利 本 荘 市 消 防 本 部

〒015-0801 秋田県由利本荘市美倉町27番地2

総務課 TEL 0184-22-4282 FAX 0184-23-2748

E-mail fdhonbu-soumu1@city.yurihonjo.lg.jp

警 防 課 TEL 0184-22-4283

予 防 課 TEL 0184-22-4287

救 急 課 TEL 0184-22-4290

通 信 指 令 課 TEL 0184-22-4292

本 荘 消 防 署 TEL 0184-22-0011

矢 島 消 防 署 TEL 0184-55-2111
